

広報
おたづね

1971-11



新鋭消防車を配置

消防力一段と強化

人口の動き

出生人口総数
死亡人口総数
出生超過世帯
男女

14
7
67
60
4,610
16,122
9,018
10,104

名古屋で就職児を激励

民生委員一行

民生委員は研修旅行の途中愛知、岐阜及び三重県下に四十四年以院の中学卒及び本年度の高校卒で就職した生徒二十七名を名古屋駅前、愛知県中小企業セターに招待慰安激励しました。

激励会には関係会社の幹部も出席、地元を代表して武山鋳造株式会社の武山専務の歓迎の辞、全員の自己紹介のあと、笠原春雄民総務から

「私達民生委員が三年に一度の研修旅行には学窓を出たばかりの若い人達が親睦を離れて遠い異郷で働らいている背縁を少しでも慰安激励することが第一の目的で御座います。町当局を初め地元各学校の御協力を得まして皆さんの御手許に御案内を

差上げた次第ですが、こうして皆さんの明るい顔元気な姿を見て委員一同安心しました。

随分辛い事もあると思いますが人生は厳しものです。頑張ってください。然しどうしても自分に向かない、或は将来性がないと思はれる人は職場を替へることも仕方ないと思えますが良く考へて親元とも相談し、会社とも該解の上替る様にして下さい。

このことは大津中学の吉川校長先生からも特に伝言でありました。

皆さんのお家の事情は近くの民生委員がお伺ひして詳しく聞いて来ました。お土産もごつかつて来ました後でよくお話しあいをして職場の事

情も話してくれてたら又帰ってお伝えします。

元気が頑張ってください。」

と激励のあと、坂本町長より

「故郷の生家には出来るだけたくさん便りを出して下さい。又

何事にもファイトが大切です。

明らにそうして

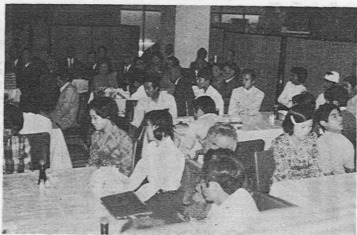
朗らかに、しかも健康な日々を

楽しく送って下さい。」と挨拶が

あり、あと、なごやかに夕食を

共にしました。

また、このほど岐阜県多治見市



長江製鋼専務部長福永仙蔵氏より「先日名古屋に於ける就職激励会の折は遠方大変御苦勞様でした。その日は一同夜八時三十分頃それへ、会社に送り看きました。

親しく町長様初め皆様方にお目にかかれ、色々親の最近の様子をお聞きしてとてなつかしく、どんなにうれしかったことでしょうか。事情が許せば毎月やって頂きたい希望の様です。それへはりが出来たのか無日元氣にはりきっています。」

と礼状が民生委員宛届けられました。

内地発病者も

傷病恩給が受けられます

もと軍人、軍属が昭和16年12月8日以後本邦、朝鮮、台湾、戦地になかっただ地域で、勤務に関連して負傷し、または疾病にかかり現在障害がこつて居るときは昭和46年10月以降特例疾病恩給が受けられることになりました。また、もと軍属の障害年金を受けることのできる範囲が軍人の場合と全く同様になりました。尚詳細については役場福祉課にお申出下さい。



勳六等單光旭日章
山野豊記氏
(室)自治功勞



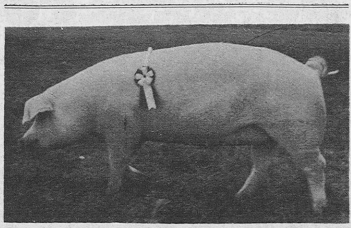
勳六等單光旭日章
桐原延氏
(外牧)自治功勞



勳五等瑞宝章
谷本茂一氏
(引水)畜産功勞

秋の叙勲に大津町より三人

十一月一日それぞれの立場で功勞のあつた方々に秋の叙勲が行はれたが、本町より三名の方が晴れの受章された。心よりお慶び申し上げます。



農林大臣賞獲得

熊本県畜産共進会

熊本県畜産共進会は十月七日から九日まで開催されましたが大津町より十頭の出品があり、それぞれ優秀な成績を取めました。

特に灰塚の今村一誠氏の乳牛は県の一席に選ばれました。

結果は次の通りです。
名誉賞 一席 農林大臣賞

- | | |
|--|---------|
| ローズ、アーガス、ロベル号 | 灰塚 今村一誠 |
| 名誉賞 | 肉牛 |
| 優秀賞 | 種豚 |
| 肉豚 | 合志一也 |
| 肉牛 | 江藤新一 |
| 肉用種牛 | 帆保新次 |
| 乳牛 | 伊原 亘 |
| 種豚 | 村山 栄 |
| 坂本一弘 | 古庄延寿 |
| 写真は今村一誠氏所有の第一席乳牛及び村山国広氏所有のカーデナス、コンスタンス、オスカ、ムラカミ号種豚 | |

灰田こ道橋完成

国鉄豊肥線灰田踏切りは、本年二月に踏切り事故が発生し、その後関係者の踏切り改良に対する熱心な要望と、努力が効を奏し、こ道橋として工事費五二二万円、四月八日着工、その内三六九万円は鉄道施設、一五三万円は取付道路工事とし、工事費を県と町鉄道が夫々三分の一負担として、高さ三米由三米の立派な立体交叉踏切りが誕生しました。

今後この地区の交通安全のため大いに役立つことでしょう。

瀬田裏牧野に

牧欄設置

町が事業主体となり、瀬田裏牧野に牧欄を設置して肉用牛の多頭飼育を目的としての事業が行われます。

この事業は団体営草地開発事業の一環として行われるもので、国庫補助事業です。

事業完了後の管理は瀬田立野牧野農業協同組合で管理します。

- 総事業費 一五八万七千円
- 牧欄延長 四、〇五〇米
- 草場 四六町

事業完成予定日昭和四十六年十一月末日

ご協力に感謝

町会議員、民生委員の方々には例年特別に赤い羽根募金運動に御協力戴いておりますが、本年も共同募金月間に先んじて募金をいただきました。本紙をかりて厚く御礼申し上げます。

お茶を植えよう

六〇年に七〇haの目標

県の高原地帯農業開発事業の一つに茶園造成が計画され、大津町でも昭和六十年を目標に、七〇haの茶園造成が計画されています。

近年、茶の需要がのびて好景気を反映し、町には現在約三〇haの茶が植えられて、尚毎年増反の傾向にあります。十月八日には農林省からコンサルタントを迎え、杉水地区の現地調査を致しました。

お茶は風害及び干害には比較的強い永年性作物とされ有望な作物であること

から町の農業振興計画にも取り入れられたものであり、海抜百五十乃至二百米の晚霜が少い地帯では集団茶園としては適地であるとの意見が出されています。

町には茶の生産組織として大津農協に大津町茶業振興委員会が去る三月結成され又指導部としては大津農業改良普及所に茶の専門技術員として本年から岩村技師が指導に当たっておられるので新植又は増反しようと思う方は岩村技師にご相談になって下さい。

足元協議設立消防組合町常・菊陽町・益城町常設消防組合設立協議会

ここ数年を懸案であった広域消防組合(常設消防署)設立協議会が十月二十五日関係三町の町長協議議長、消防団長及び消防関係者と熊本県防災消防課で協議された結果、現在の社会情勢から判断し、常設消防署の設立が急務であるとの意見の一致を見ている。協議会の検討より、今後は、協会の発足と併し、今後は昭和四十七年四月一日から、一部事務組合の発足が予定される。

この制度が発足されると、消防署が大津と菊陽の中間に、その支署が益城に設置され、又職員(一般地方公務員は合計約四一人程度新規採用される見込みで、その人件費及び物件費は殆ど全額国費から交付されますので、地域の消防能力は現在より遙かに強化されることになり、又現在の町村消防団はそのまま存続しますので御含み下さい。

総務課に

交通専任職員を配置

自動車保有台数は増加の一途にありこれに伴い交通事故も激増し交通事故防止はよいよ重大な社会問題、政治問題となつてきています。

この時にあたり当町としては、従来兼務職員として交通安全対策係を置いて来ましたが、今後は専任職員を配置して、其の対策に当たるのが急務であると考え、十月七日から総務課内に一名増員して、其の防止対策の推進に当ります。

- 一、交通災害共済事務
- 二、交通行政全般事務

町営住宅入居者を公募

西獄団地(国鉄バス上松古閑停留所より南に約二〇〇メートル)
第一種 一八戸
(二戸三六、八四)
家賃 四、五〇〇
円程度
募集期間 十一月二十日～十二月十五日

資格 本町及び隣接町村住所又は勤務場所を有する者で同居の親族を有し且、住宅に困っている人
収入基準 月額二万七千円をこえ四万六千円以下の人
抽せんにより決定
入居予定日 四月七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十日
申込先 大津町役場総務課

※この新築分の募集と同時に、第一種第二種分の補充入居者を募集します。

第八回町村職員体育大会

菊池町村職員の健康増進と親善融和を図ることを目的として始められたこの大会も開催地を郡内一巡し本年は再び大津町の各会場に於て十月二十四日開催されました。
野球、ソフトボール、バレーボール、陸上男女リレー等、晩秋の陽をバイに浴びて敢闘しましたが、我が大津町は謙讓の美りを發揮六位でした。

入居資格収入基準		年額(月額)				
種別	収入基準	0人	1人	2人	3人	4人
第1種	46,000円以下	821,999 (68,499)	895,997 (74,666)	971,999 (80,999)	1,045,999 (87,166)	1,121,999 (93,499)
第2種	27,000円以下	535,999 (44,666)	611,999 (50,999)	685,999 (57,166)	761,999 (63,499)	835,999 (69,666)

消費者コーナー

消費者問題を考える
問題の所在と行政

(No.1)

私達の所得が上昇し、消費生活の内容も最近カー・ルームクーラー電子レンジ・カラーテレビなどの耐久消費財をはじめ、繊維やプラスチック製品、それに新しい包装技術や添加物の開発による食品など多種多様として大量に消費するようになりました。

ところが販売競争の激化ともにも不当な競争、有害危険な商品(食品)の問題、又価格機構の変化からくる消費者物価の高騰など消費者をめぐる情勢の変化がいついついています。

そこで消費者行政を県や市町村の固有事務とする地方自治法の改正昭和四十四年三月が行なわれるなど、最近高まってきた消費者意向を反映し、これまでの生産重点から生活優先への気運も高まり、県を始め市町村段階での事務機構

- ① 急ぐ県の設置や、婦人学級や生活学校など従来からの消費者啓発などの事業の充実化が進められている状況であります。
- ② 消費者の正しい商品知識の普及(資料の作成教育の実施)
- ③ 消費者の苦情や相談の処理(商品テストの実施)

を行なう県消費生活センターを開設したのを始め、従来企画部企画課に所属していた市町村指導・関係行政機関の生活調整など本庁事務を福祉生活部家庭児童課に移すし、ようやく消費者の期待を担ういわゆる県営市町村を通ずる消費者サイドにたつた新たな行政の基礎が出来たところであります。

(県消費生活センター)

職員人事異動

- 氏 名 新異動
- 上村 時子 企画課 総務課
- 井上由美子 総務課 若草学園
- 谷本日出男 総務課 新採



着々成果あげる
大津農高馬術部
国体に矢野君出場

大津農業高校馬術部は、創設三年目を迎えたが、本年度早くも全九州馬術大会で第二位、全日本高校馬術大会、団体戦で第四位の輝かしい成果を収めています。

また和野山団体馬術競技には、初めて農業科三年矢野清治君が熊本県代表として、愛馬白楓号とともに参加出場する栄冠を獲得し、郷土の誇りと母校の名譽を双肩に荷って、自馬高牧生障害飛越競技と自馬高校生馬術馬術競技の二種目に出場、健闘しました。

かって菊池郡は馬産地として全国的にもその名を知られたところですが、現在はその片影もなく、東北、北海道の選手が依然として名馬にまたがり、関東、関西の選手が澤州・ニュージールランド・ドイツなどから輸入された優駿に騎乗しての出場に比べ、同より良馬を持つことであると痛感させられました。

民生委員会全国表彰

大津町民生委員協議会は去る十月十二日仙台市で「行われた全国民生委員会」の席上で「会務の運営が卓越し社会福祉に関する活動が特に優秀である」と全国社会福祉協議会長より表彰をうけました。

ました。

最近の新聞紙上には、熊本周辺にレジャーとしての乗馬クラブの開設が伝えられ、事実、大都市周辺には乗馬ブームも起っているが、本校馬術部は郷土菊池のかつての馬産地の誇りを残したいことを念頭に十二名の部員が捲土重来、全国制覇を目指して練習に励んでいます。

国体出場にあたって御協力をいただいた地元関係各位に心から厚く感謝申し上げます。

日本馬術連盟理事 農高校長 笹岡 なお、同校馬術部では、町内有志の愛好家の参加や、スポーツ乗馬少年団の育成などに栗馬を提し、広く社会体育としての馬術を呼びかけ、馬事思想の普及と県馬術界の発展を期しているので、希望の向は発祥村上教諭に連絡してほしいとのこと。

嘱託員研修

十月二十五、六日緑川ダム、不知火干拓地を視察し、日奈久温泉で懇談会を開催し一泊した。

緑川ダムは将来白川ダムの建設が予想されるための参考、不知火干拓は大規模の視察と有意義な研修であった。

第八回県消防大会で受彰

十月二十六日県庁大会議室に於て、県下の消防関係者約一、〇〇〇名が盛会大に開催されました。この席上県知事による消防功労者表彰が行なわれ大津町から次の方が受彰されました。

大津町消防団第二分団

中島、上陣内、岩坂、森 当分団は水害常襲地帯であり毎年大小の被害がでている方がその都度団員一致協力災害防止に当り、本年七月末の集中豪雨の際も連日出勤し応急復旧活動に従事その被害を最少限度にとめた功績による。

第七分団長 伊原 亘 矢野川

昭和四十年以来大津町消防団第七分団長として、水利の悪い山岳地区の消防に留意し、常に団員の訓練、水利の点検等を実施し、さる三月の山林火災において適切な指揮により大山林火災となるのを未然に防いだ功績による。

大津小より感謝状

スポーツクラブ指導員

スポーツクラブ指導員 報酬で奉仕していただいている

剣道 佐伯昭三 田代 努

柔道 松本良三 中村 広

卓球 竹本悦子 サツッカー 高本健一

水泳 村上直人 古沢晃夫 富永幹夫

中村正章 西本信也 吉川栄一郎

交通指導協力隊員

各校すること連の命を守るために

毎朝旗指導にあたって

少年消防指導員

大津少年消防隊を結成、後、隊員のポンプ操作訓練等の指導に情熱を傾けていただき、児童の防火思想高揚に貢献いただいた、三池 博氏(前田町)



花のある学校

花いつばい運動

県下一の矢護川小学校



母校に送金50年
坂田一次郎さん
(外牧出身在米)

絳岳を北東に望む大自然の美観の中に赤墻根の校舎、校門を入ると手入れの行き届いた植こみ、それが四十五年度「緑化運動県下」四十六年度花一ぱい運動でまた県下二いま全国大会の審査を受けている私達の矢護川小学校

と云う冊子の中で第一頁に紹介されているだけであつて芝生と植こみ、緑と四季の花々、車まわしのきれいな刈こみ、箒も鮮に掃き清められた小砂利の通路、「その所々に「美しいお庭美しい心」「さよなら今日も事故がなように」などの標木による呼びかけ

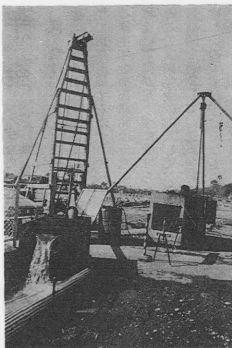
が親と子と教師の考案によつて全体の調和をよく保つてゐる。そしてこの花と緑の環境を生かした情操教育、道徳教育に取り組む先生方の真剣な努力が学校全体を気持のよい心のかよつた家庭的雰囲気育ててゐる花を受するやさしい子供達の心が將來の日本をになう立派な人間を育てるだけであつて、この運動に取り組む、子供達のなほり強さが学習面にも生かされて立派な成績をあげられるよ心よ祈り度い。

この学校を受する御父兄の御努力に感謝いたします。

水が出ました

上鶴ボーリング

広報七月号でお知らせしました上水



道水源調査のための試験ボーリングは十月二十四日、当初予定の百五十メートルの深さまでボーリングを終り、十一月二日午前十時より揚水試験を始めましたが、この揚水試験は十一月二日より一週間の予定で実施します。

尚、十一月二日午後五時現在の揚水量は一日当り一七六〇㎥です。くわしいことはわかり次第、逐次お知らせします。

水道事業事務局

坂田一次郎さん(八十五才)は十七才の時身渡米し、カルフォルニヤで農園を営みながら器用さを生かし、庭園設計技師として成功、その後熊本県人会々長、サンタモニカ日承人会長、仏教会顧問として活躍、その功績が認められ、十一月三日宮内府に於て勲五等瑞宝章の授賞をうけられました。

このほど十年振りに娘さんと共に里帰りし十一月十二日頃迄外牧に滞在の予定です。ところでこの人には隠れた奇特な行爲があります。

それは大正十五年六月以来五十年間、毎年欠かさず自分の出身校である錦野小学校へ一万五千円程度ずつ送金を続け、学校統合後も大律東小学校へ送金が続いています。

学校では毎年子供のためになる備品や、坂田賞、卒業記念写真貸等有意義に使用してきます。十五年二十年と善行を続けている人はたまに見かけますか五十年以上続ける人は次々通り「希」です。これは坂田さんの社会に報いようとする誠心と意志の強さは勿論ですが、几帳面な氏の性格がうかがわれます。

また坂田さんは渡米以来六十年、一日も欠かさず日誌を書き続けているようです。長男一善氏は(役場勤務)「日記だけは是非私で相続し度い」と云つておられます。まさに生きた教材です。この奇特な行爲に坂本町長も大いに感激し感謝状を贈り十一月三日文化の日に昼食を共にしてその労をねぎらはれました。また佐伯校長他東小全職員も外牧の坂田氏宅を訪れ感謝の意を表わす学校にも招けて全教児童に紹介したいといっています。